

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 5月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	換気空調系非常用ディーゼル発電設備(B)給気処理装置(非管理区域)において、巡視点検時に当該装置基礎コンクリートより水が染み出し、水溜まり(2箇所)が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、周辺機器への被水はないことを確認し、応急処置として水の染み出し箇所へ土嚢を設置。	GⅢ	5月27日
2	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)において、点検中に水室蓋のライニング(被覆)に一部剥離が認められたため、当該ライニングを点検・修理。	GⅢ	5月29日
3	その他	一次水処理設備所内用水系排水移送ポンプ出口水素イオン濃度指示計において、点検中に指示不良(記録計の指示値が測定範囲外である)が認められたため、当該出口水素イオン濃度指示計を交換。 なお、他の計器にて水質の監視が可能であるため、系統機能への影響はない。	GⅢ	5月28日